

Tutti

岡山県合唱連盟機関紙
トutti 第16号

発行責任者：岡山県合唱連盟
事務局長 内田 毅
事務局：岡山市福泊168-7
TEL/FAX (086) 274-2726

△合唱の底上げを
はかるとき

理事長 近藤 安 介



連盟の皆さんには益々お元気で歌っていることとお喜びします。

合唱の喜びは、先ず楽しく歌うことが第一義です。従って「うちの合唱団は技術阿は二番目、とにかく大きな声で好きなように歌わせてくれるので身も心も爽快になる」とか、「休憩時間のおしゃべりが楽しいので」「練習後に連れだつての一杯が待ち遠しい(私もその口)」「中には「お友達が沢山出来るから」と、色々有りますが当然のことと言えます。

一方、「カラオケに役立てたい」から始まって「声を美しくしたい」「今日のハーモニイがなんとも気持ち良かったので次も」「歌っていて涙が出そうになった」「もっと高度な音楽的体験を味わってみたいから」など、これらも当然のことであるが、合唱の喜びにつながっています。

子供達が一年づつ歳を重ねながら、知識と体験を踏まえ大きく成長して行くように、合唱している間に成長したという願いはどなたにも訪れてくるのです。

△合唱指揮法研修会

今年の十一月十一日(土)午後二時から五時まで、岡山シンフォニーホール第一スタジオで行われました。

(要項は既に各団に渡っているはずですが、おかやまシンフォニー21実行委員会(シンフォニーホール内)又は当連盟事務局にあります。)

国、県、市が行っている新文化拠点事業の一つとして開催されるもので、長い間待ちこがれていた有意義な研修会です。

合唱指導者を対象にしているので連盟の指揮者は勿論、パートリーダーの方、指揮を勉強したい方、どなたでも積極的に受講して下さい。内容は、打法の基本技術から二拍子、三拍子の振り方、応用など主に指揮法の基礎をお願いしております。

特に現在合唱団を指導されている方、楽しく歌わせることと同時にその合唱団の向上を図る責任は大部分が指揮者にあると言えます。日頃の練習の中で拍子の振り方、アゴーギク・ディナーミクスの表現を如何に明示したら良いかなど、お悩みになっていませんか。どうぞこの機会に問題解決と克服を図り、貴方の合唱団を一步も二歩も飛躍させて下さい。

岡山県

ヴォーカル

アンサンブル

コンテスト

九月の中ごろ仙台へ行ってきました。宮城県合唱コンクールの審査です。

中学から一般まで出場団体は五十四団体。その数もですが質の高さには今更ながら驚かされたものです。「当たり前前だよ、東北は合唱どころだから」

と言う声が聞こえてきそうですが、私はそうは思いません。確かにこの中に昨年全国大会で金賞を獲った宮城第三、グリーンウッドハーモニイ、今年のおかさんコーラスグランプリの門前女声などがいます。しかし、当日出場した全団体のレベルが非常に高かったのです。そして、演奏を楽しんでいました。これはどう考えれば良いのでしょうか。東北は合唱どころで済ませれば良いのでしょうか。真に私の見たものは素晴らしい指導者と心から音楽を愛する合唱仲間二千人の集まりでした。

夕食時の懇談の中で「アンサンブルコンテスト」が話題になりました。自由に楽しみながら出場できるこのアン・コンが全体のレベルアップに大きく寄与していること。特に中・高・大学のように入団員が毎年入れ替わる団にあっては、休眼中の冬季に少人数複数で個々の力を高め、新入生を迎え入れるのが大きい。それが一般、おかしさんにも浸透し相乗効果を生んでいる。一方で出場団体が多すぎると二日間開催か、一人の出場に制限を加えるかと言う嬉しい悲鳴も知りました。

さて、岡山県のヴォーカルアンサンブルコンテストも来年二月から始まります。友人共々気軽にチャレンジしてみませんか。楽しみながら自身の技術を少しだけでも磨き、それが団の向上に役立ち、ひいては県合唱界の音楽水準の底上げになるよう心から願っています。



どうぞとよろしく

(新しく加盟された)

合唱団の紹介です)

岡山県立

岡山城東高等学校合唱部

部長 岩知道 恭子

私達の通う岡山城東高校はJR東岡山駅から徒歩二十五分程の所にある、真新しい学校です。合唱部は開校後すぐに創部されましたが、最初は放課後になかなか部員が集まらなかつたりして、活動が活発になりだしたのは四年位前からです。

顧問の先生は森野啓司先生です。とても明るくて練習はいつも楽しくやっています。

私達の部は夏のコンクール前に一度合宿をします。二泊三日という短い間ですが、その間に先輩と後輩がとて仲良しになれるし、練習もはかどりとても充実しています。そしてなんととっても楽しみなのがバトミントン大会です。これは夜に先生とバトミントンで勝負するので、もし先生に勝てばジュニア又はアイスをおごってもらえる(勿論先生に)ので、皆張り切っています。しかし、バトミントンだけでなく色々なスポーツで挑むのですがなぜかなかなか勝てないのです。

合宿中の練習は今までの総仕上げとなり、この出来がコンクールの結果につながってくるので皆集中します。先生の表情も一段と真剣になります。今年岡山県合唱連盟に加盟し、中国合唱コンクールに出場できてと

ても良かったと思います。初出場でも緊張しましたが、他県の学校の合唱を聴けてとても勉強になりました。審査結果の発表の前には色々な学校が即興で歌われたのも印象的でした。

城東高校合唱部は銅賞でしたが審査の先生のうち二名が二位に投票して下さっており、来年に向けてまた意欲を新たにしているところです。

倉敷翠松高等学校合唱部

浅野美知江

倉敷翠松高校はJR山陽本線倉敷駅より東へ一・三キロメートルの所にあります。普通科、商業科、服飾科、衛生看護科があり茶道を必修科目に取り入れた全校生徒千二百名の県下で一番古い伝統を持った女子高校です。

合唱部員は現在十九名と少人数ですが明るく歌好きの賑やかなお嬢様の集団です。練習は放課後に毎日行っており、練習が週二回しか出来ないのが課題です。今回合唱連盟に加盟することになり多くの他団体の演奏を聴く機会が出来たことを喜び、今後ますます練習に励みたいと思います。



ハーモニイを読んで

秋号に第三回世界合唱シンポジウムがカナダのバンクーバーで開催され、その報告がされていた。三年に一度行われているようである。

日本国内だけでなく世界にもこのような形のシステムが有るといえるのは、私にとってはそれだけで驚きであった。それも約五十ヶ国千名の参加が有ったとのことである。

今後はもっと積極的に自分達をブッシュしたり、海外に出て日本を見つめようという参加者の感想が述べられていた。岡山の合唱団も海外で歌ったりすることを耳にする。そこまではいかないまでも井の中の蛙にならずに歌って行きたいと思つた。(0)

#うつつちゅん通信

十一月になりました。山々も色とりどりに染まり私の一番好きな季節です。一か月前に中国コンクールも無事終わりました。岡山県勢は今年も中国突破はなりませんでしたが、一歩ずつですが向上しているように思えました。理事長も「あと一歩」と残念そうに話されていました。この一歩をどうするか、なかなか難しいことだと思えます。

その手助けとなればとこの冬に二つの新しい試みが行われます。一つは「合唱指揮法研究会」、もう一つは「アンサンブルコンテスト」です。

「指揮法研究会」はご案内のようにシンフォニーホールが主体であります。近藤先生の合唱に対する思いが取り入れられたものです。講師の佐々金治先生は全日本の合唱

センターでも指導されている方で、分かりやすく教えていただけるものと思えます。折角の機会ですから皆さん多数参加して下さい。

「アンコン」は団員個々の技術アップに貢献できるかと思えます。

初めての大会なので「参加してみたいけどどんな曲を歌えばいいのかわからない」とか「どんな雰囲気かなんだろう」とか不安が有ると思います。どんな曲でもいいじゃないですか。まず参加して、心を合わせてハモらせることから始めましょう。不肖私が行委員長をおおせつかりましたので、参加された全員が「よし、来年も出よう」と思っていたらいいなと思います。これも多数の参加をお待ちしています。

中国コンクールの時支部理事会が開催され、全日本・中国支部関係の行事が協議されましたので紹介をしておきます。

平成六年
・全日本合唱講習会中国会場
日時：五月十四、十五日
会場：倉敷市児島文化センター

中国合唱コンクール中学部門
日時：九月二十三日
会場：倉敷芸文館

平成七年
・おかあさんコンサート
日時：七月下旬(予定)
会場：シンフォニーホールを中心

に計画
などです。

講習会についてはコンクール向けだけでなく楽しめるプログラムを組みたいと思っています。中国合唱コンクール中学部門については又皆様のご協力をいただかなければなりませんのでよろしくお願ひします。

合唱団めぐり

「コスモスコラス」

断々の葉もすっかり色づき、深まり行く秋を感じる今日この頃、読者の皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。

この季節ちよっとセンチになった私達三人組は、この季節の花「コスモス」を団名につけられている倉敷のコスモスコラスさんをお尋ねしました。(決まった事)

【発足について】

昭和四十三年十月十九日、倉敷市教育委員会の一婦人のためのコーラス講座がきっかけで、これを引き継ぎ現在のコスモスコラスがある。

【団の悩み】

良い仲間という雰囲気の中まどまりもいし、熱心で本当に言うことがないそうです。(うらやましい...)だが唯一の悩みは、歳を重ねていくこと... (さすがだ...)

【今後の課題】

この十月二日に第十七回定期演奏会を終えられたコスモスコラスさん。今年は何年になく燃え、週に一度の練習も一度に増やした程だそう。お客様も大勢こられ大盛況のうちに幕を閉じることが出来た、と團長の横山さんは熱く語って下さった。

今後の課題は早く鳴謝をする事だ、と次回へかける意気込みもチラリ。現在は新しい曲に挑戦されている。

【今後の活動】

十一月十四日、公民館グループ祭。十二月五日、今時の芸文館で倉敷市合唱フェスティバルに出場することが予定されている。



我が団の有名人コーナー

名前:小谷育子(こたにいくこ)
生年月日:昭和5年6月6日
血液型:B型 出身:倉敷市
パート:アルト
仲間から見た小谷さんは
・うちの団のムードメーカー
・遣化役をかってくれてうれしい
・タイミングよく笑わせてくれる
・手芸、料理が上手で演奏会の時のお弁当はとておいしかった
という言葉が返ってきました。

又、腹話術もでき老人ホームの慰問の時はお年寄りに受けたとか。サービス精神旺盛な小谷さんは、初対面の私達も見ているだけで幸せになれるようなかわいらしいお母さんでした。



「コールたかはし」

次に私達は気遣いが岡山市と一度は違うと言われている高梁市の「コールたかはし」さんを訪ねた。(駅に着いたら本当に寒かった。)

【発足について】

昭和四十九年七月に公民館活動の一環として始められた。そして昭和五十二年に合唱連盟に加盟した。

【団員は】

現在二十三名でそのうち八名が二十年間続けている。団員は歌うことが好きな人ばかりです。

【合唱団のモットーは】

勝敗に関係なく美しく感動のあるいい音楽を作りたいと考えている。

【今年度の意気込み、目標は】

組曲「海はあてきた」を練習しているのでそれを完成させること。また、今年には定期演奏会が出来なかつたので来年はぜひしたい。それに高梁市で開かれる童謡祭りなどの催しに参加したり、県連の従来の行事にも参加したい。

今回訪れた二つの団はおかあさんコーラスグループでした。どのおかあさんも明るく元気な方で、コーラスをする人にはステキな女性が多い(私達も含めて)ことに気がきました。最後にコスモスコラス、コールたかはしの皆さん、ご協力ありがとうございました。

次回は「倉敷市民合唱団」と「文化センタ合唱団」に何う予定です。よろしく。



我が団の有名人コーナー

(写真右)
名前:武田乃ぶ子(たけだのぶこ)
生年月日:昭和12年7月24日
血液型:AB型 出身地:高梁
パート:ソプラノ

(写真中央)
名前:菊菜広江(きくらひろえ)
生年月日:大正5年8月31日
血液型:O型 出身地:東京
パート:アルト

(写真左)
名前:妹尾一子(せのおいちこ)
生年月日:昭和16年1月1日
血液型:O型 出身地:岡山
パート:メゾソプラノ



- Q ここまで皆さんが続けて来られた秘訣を教えてください
- A 一、歌が好きで、やはり責任感(うん、うん、さすが!! 皆さん見習いましょう!)
- 一、歌だけでなく人生のいろいろな勉強になる。(一家のおかあさんは大変)
- 一、指導者が素晴らしいから(白一点の丸池先生は人気者!)

コールたかはしには創立以来20年間続けていらっしゃる方が22人中8人もおられるそうです。「子育てや家庭の問題などで気苦労が絶えないはずなのに良く続けてくれている」と丸池先生からの推薦でした。

コ ン サ ー ト 情 報

◇ 妹尾コールリーベ10周年記念演奏会

日 時 : 平成5年11月28日(日) 午後2時開演
 会 場 : 西川アイプラザ 5階ホール(岡山市幸町)
 曲 目 : ミサ曲(グノー作曲)
 ポピュラーソング(メリー・ウイトウ、エーデルワイス 他)
 女声合唱組曲「愛の風船」(大中 恩作曲)
 賛助出演 : せせらぎコーラス
 入 場 料 : 300円

◇ 就実女子大学・短期大学グリークラブ 第25回定期演奏会

日 時 : 平成5年12月9日(木) 午後6時半開演
 会 場 : 岡山市立市民文化ホール
 曲 目 : 女声合唱組曲「春のマドリガル」(服部公一作曲)
 OGステージ
 女声合唱組曲「時は流れても」、いい日旅立ち 他
 11ぴきのネコ(青島広志作曲)
 入 場 料 : 当日:500円(前売り:400円)
 コメント : みなさまお誘い合わせの上、是非お越し下さい。

◇ ノートルダム清心女子大学グリークラブ 第30回記念定期演奏会

日 時 : 平成6年1月13日(木) 午後6時半開演
 会 場 : 岡山シンフォニーホール(岡山市表町1丁目)
 曲 目 : MESSE A TROIS VOIX (A. カブレ作曲)
 女声合唱組曲「四季の抄」(西村 朗編曲)から
 ショート・ショート・パ・レック「夜だけまほう使い」(青島広志作曲)
 OG合同ステージ
 女声合唱曲集「落葉松」(小林秀雄作曲)指揮:近藤安个
 入 場 料 : 当日:800円(前売り:700円)
 コメント : 部員一同皆様のご来場を心よりお待ちしております。

◇ 岡山大学男声合唱団コールロークス

日 時 : 平成6年1月22日(土) 午後6時開演
 会 場 : 岡山市民会館(岡山市丸の内)
 曲 目 : 男声合唱組曲「月下の一群」
 企画ステージ
 男声合唱組曲「夜の青空」
 男声合唱組曲「草野心平の詩から」
 入 場 料 : 当日:600円(前売り:500円)

◇ 中国短期大学フラウエンコーラ第26回定期演奏会

日 時 : 平成6年1月23日(日) 午後5時開演
 会 場 : 岡山市民会館(岡山市丸の内)
 曲 目 : アンドリュー・ロイド・ウェバーの世界(メモリー 他)
 ミュージカル「不思議の国のアリス」~本邦初演10ピエツト伴奏による~
 女声合唱曲集「あたらしい季節」(湯山 昭作曲)
 入 場 料 : 500円
 コメント : 楽しみにしててください。

◇ 山陽女声コーラス10周年記念演奏会

日 時 : 平成6年2月20日(日) 午後2時開演
 会 場 : 山陽町中央公民館(赤磐郡山陽町上市)
 曲 目 : 女声合唱組曲「月曜日とわたし」(湯山 昭作曲)から
 女声合唱曲集「十五の小作品集」(萩原英彦作曲)から
 愛唱歌
 女声合唱組曲「水のいのち」(高田三郎作曲)
 入 場 料 : 無料